

◆ 山形県環境教育行動計画に基づく主な推進施策の実施状況について

資料4-1

施策体系	担当課	30年度事業名	30年度当初予算(千円)	30年度事業内容(実績)	R1年度事業名	R1年度当初予算(千円)	R1年度事業内容
1 学校、地域、社会等幅広い場における環境教育							
(1) 学校における環境教育							
高校教育課 義務教育課 教育センター		「山形県環境教育指針」の推進(教育センター)	-	・「山形県環境教育指針」を周知。(義務教育課・高校教育課) ・教育センターのWebページに「山形県環境教育指針」、概要版リーフレットを掲載。 ・教職2年次・3年次研修(フォローアップ研修)において「ESD(持続可能な社会づくり)の授業づくり講座」を実施。(教育センター)	「山形県環境教育指針」の推進(教育センター)	-	同左
高校教育課		新エネルギー推進事業	3,800	原子力・エネルギーに係る教育に対する補助を実施。(酒田東、村山産業、米沢東、酒田光陵)	新エネルギー推進事業	3,800	原子力・エネルギーに係る教育に対する補助を実施。(山形工業、山形中央、米沢興譲館、長井)
教育センター		出前サポート及びフォローアップ研修	研修予算から支出	・出前サポートとして、各学校のニーズに合わせた研修会を実施できる体制を構築。 ・学校が活用できる環境教育プログラムをNPO法人が検証を行う際に協力。 ・教職2年次・3年次研修(フォローアップ研修)において、NPO法人と協力しながら「ESDの授業づくり講座」を実施。	出前サポート及びフォローアップ研修	研修予算から支出	同左
環境企画課 環境科学研究センター		環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511 の一部	・様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成(再生可能エネルギー、生物多様性、水資源保全) ・環境アドバイザー等の指導者派遣を含む環境学習プログラムの活用により、学校における環境教育を充実。(アドバイザー派遣27件、推進員派遣51件)	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511 の一部	・様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成中(食品ロス、生物多様性(外来生物・植物編)、海の環境保全) ・同左
みどり自然課		やまがた木育推進事業	3,870	・やまがた木育推進委員会を開催し、やまがた木育の推進について検討。 ・子どもの成長に合わせたやまがた木育の教材として、小学校高学年を対象に森林環境学習副教材「やまがたの森林」10,700部、ガイドブック1,200部及びポケット版教材「森のたんけん手帳」7,000部のほか、乳幼児や小学校低学年を対象とした木育絵本1,000部、木育ガイドブック1,000部を作成、提供。 ・やまがた木育に関する講演会とワークショップを7月14日に開催し、やまがた木育の考え方を県民に広く普及。	やまがた木育推進事業	2,860	・同左 ・同左 ・やまがた木育を指導できる人材を養成する養成講座を開催し、やまがた木育の考え方を県民に広く普及。
河川課		きれいな川で住みよいふるさと運動【市町村総合交付金対象事業】	17,000	「県民河川・海岸愛護デー」(7月、9月)を中心に、各地域の団体や住民が参加し河川の清掃や美化活動を実施。	きれいな川で住みよいふるさと運動【市町村総合交付金対象事業】	17,000	同左
河川課			-	「かわとびあ2018 in 山形」に参加し、河川に関する普及啓発を行うとともに、防災に関するアンケート調査を実施。		-	「かわとびあ2019 in 山形」に参加し、河川に関する普及啓発を行うとともに、防災に関するアンケート調査を実施。
高校教育課		節電コンテスト	-	学校の電力使用料を対29年度比3%減を目標	節電コンテスト	-	同左
学事文書課		私立学校一般補助金のうち高等学校特色分加算(環境教育の推進)	12,900	私立学校一般補助金の「特色分加算」により、環境教育に積極的に取り組む私立高等学校を支援。	私立学校一般補助金のうち高等学校特色分加算(環境教育の推進)	配分額未定	同左
環境企画課		環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	・優良取組み事例の顕彰を実施。 ・団体等が実施する活動の事例発表、ホームページ等での周知を通し、環境保全活動等の取組みを促進。	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左
環境企画課 環境科学研究センター 各総合支庁		環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511 の一部	教育委員会への情報提供や学校への訪問等により普及活動を実施。	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511 の一部	同左
環境企画課		環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	環境教育について学ぶ大学生に「やまがた環境展2018」での環境学習支援団体ブース出展に協力を依頼し、環境学習支援団体等との交流機会を提供。	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	環境教育について学ぶ大学生に「令和元年やまがた環境展」での環境学習支援団体ブース出展に協力を依頼し、環境学習支援団体等との交流機会を提供。
循環型社会推進課		地球にやさしい3R推進人づくり事業	1,700 の一部	将来の3R推進の中心となる小中学生を対象に物の大切さやごみ減量化への理解を深めるため、大学生の柔軟な発想を取り入れたワークショップを開催し、若い世代の3R推進意識の醸成を図った。	地球にやさしい3R推進人づくり事業	1,674 の一部	同左
(2) 学校の教職員の資質の向上							
教育センター		カリキュラムサポート事業	研修予算から支出	・出前サポートとして、環境教育についての研修会へ、教育センター指導主事を講師として派遣し、各学校教職員の環境学習の授業づくりを支援できるような体制を用意することを継続実施。 ・電話サポート・資料提供サポートとして、各学校からの電話やメールでの問い合わせや質問、相談に対応。また、環境教育関連の図書資料を充実させ、図書の閲覧や貸出を実施。	カリキュラムサポート事業	研修予算から支出	同左
高校教育課		山形県環境教育指針改訂事業	163	山形県環境教育行動計画の中間見直しを受け、山形県環境教育指針の改訂作業を実施。	山形県環境教育指針改訂事業	262	同左(R2.3改訂予定)
環境科学研究センター		環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	東村山地区小中学校教育研究会技術家庭科部会のセンター施設及び隣接する県営太陽光発電所の見学会を受け入れ、環境教育機能を紹介。(8月1日、4名)	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	市町村教育委員会や地域毎に開催する小中学校教育研究会研修会において、教員向けに、環境科学研究センターの施設見学会の受け入れや環境教育機能を紹介。

◆ 山形県環境教育行動計画に基づく主な推進施策の実施状況について

資料4-1

施策体系	担当課	30年度事業名	30年度当初予算(千円)	30年度事業内容(実績)	R1年度事業名	R1年度当初予算(千円)	R1年度事業内容
(3) 家庭や地域等幅広い場における環境教育の推進							
	環境企画課	地球温暖化対策推進体制整備事業 省エネルギー対策推進事業	2,316 3,410 の一部	「笑顔で省エネ県民運動」の展開に合わせて、関係団体や地球温暖化防止活動推進員と連携し、家庭、事業所及び自動車のアクション事業への県民の参加を促進し、省エネ、節電、エコドライブ等の取組みを通して地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築の意識を醸成。	地球温暖化対策推進体制整備事業 省エネルギー対策推進事業	2,358 3,367 の一部	同左
	循環型社会推進課	循環型社会形成推進事業	1,893 の一部	ごみゼロやまがた県民運動として、家庭で行えるごみの削減方法をまとめた「ごみゼロやまがた推進BOOK」などを県内4カ所の大型商業施設で配布する街頭啓発活動やごみゼロ功労者表彰などを実施。 ・やまがた環境展において、3R推進トークショーやおもちゃの交換会かえっこバザールを実施し3Rの情報発信を実施。	循環型社会形成推進事業費	1,896 の一部	同左
	環境企画課 環境科学センター	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511 の一部	・様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成(再生可能エネルギー、生物多様性、水資源保全) ・環境アドバイザー等の指導者派遣を含む環境学習プログラムの活用により、学校における環境教育を充実。(アドバイザー派遣27件、推進員派遣51件)	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511 の一部	・様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成中(食品ロス、生物多様性(外来生物・植物編)、海の環境保全)。【再掲】 ・同左
	文化財・生涯学習課	学校・家庭・地域の連携協働推進事業(市町村補助)	108,599 (事業全体額)	放課後子ども教室において、自然体験活動に関わるプログラムの導入を促すために、指導者を対象とした研修会の場において出前講座等の情報提供を行ったり、実技講座の講師をお願いしたりするなど、活動のより一層の充実を図った。	学校・家庭・地域の連携協働推進事業(市町村補助)	105,418 (事業全体額)	同左
	循環型社会推進課	地球にやさしい3R推進人づくり事業	1,700	・将来の3R推進の中心となる小中学生を対象に物の大切さやごみ減量化への理解を深めるため、大学生の柔軟な発想を取り入れたワークショップを開催し、若い世代の3R推進意識を醸成。 ・一般家庭から出るゴミの排出抑制を図るため、「環境にやさしい料理レシピコンテスト」を開催し、やまがた環境展において人気レシピの表彰、人気料理のふるまい、人気レシピ集を配布。	地球にやさしい3R推進人づくり事業	1,674	同左
	県民文化スポーツ課	社会貢献活動促進基金活用事業	39,310 の一部	・県民等からの寄附金等をやまがた社会貢献基金に積み立て、その基金を活用し、地域や社会の課題解決に取り組むNPOなどの社会貢献活動を支援。 (団体支援助成事業で6団体、協働助成事業テーマ希望型(環境分野)で3団体が事業を実施)	社会貢献活動促進基金活用事業	39,310 の一部	同左
	みどり自然課	みどり豊かな森林環境づくり推進事業 森づくりサポート体制推進事業	114,595 13,249 (事業全体額)	市町村や森づくり活動団体等が主体的に取り組む森づくり活動、自然環境保全活動、森や自然とのふれあい活動及び木に親しむ環境づくりを支援。(240事業) また、やまがた公益の森づくり支援センターと連携し、森づくり活動に関する情報収集や提供、団体・企業への支援を行うなど、森づくり活動の総合的なサポートを実施。(活動支援:133回176人、パネル展示37箇所他)	みどり豊かな森林環境づくり推進事業 森づくりサポート体制推進事業	124,311 13,377 (事業全体額)	同左
	農村計画課	多面的機能支払交付金[農地維持+資源向上]	2,371,442	農業の持続的発展と、農業・農村の多面的機能の発揮に向け、農地や水路などの地域資源を農業者だけでなく地域共同で保全する主体的な地域づくりに対する支援を実施。 (平成30年度 活動組織885)	多面的機能支払交付金[農地維持+資源向上]	2,308,174	同左 (令和元年度 活動組織833(予定))
	農村計画課		-	土地改良事業の実施にあたり、環境との調和に配慮して事業を執行。		-	同左
	河川課	ふるさとの川愛護活動支援事業	31,207	河川愛護活動団体・企業・行政の協働により河川の維持管理活動を実施するとともに、活動の活性化を図るための交流会を開催。(県内4地域)	ふるさとの川愛護活動支援事業	31,207	同左
	道路保全課	マイロードサポート事業	20,017	県管理道路の美化や歩道の除雪等を主体的に行う団体に対し、活動費の助成や表示板の設置を通じた支援を実施。(483団体)	ふれあいの道路愛護事業	20,247	同左
	置賜環境課 (置賜地域地球温暖化対策協議会)	置賜地域地球温暖化対策協議会普及啓発事業	(市町・県地球温暖化防止活動推進センターとの協働事業)	11月25日(日)に高島町生涯学習館において「環境講座・体験講座(自然素材でリースづくり)」を実施。	【置賜:環境課】(置賜地域地球温暖化対策協議会) 置賜地域地球温暖化対策協議会普及啓発事業	(市町・県地球温暖化防止活動推進センターとの協働事業)	9月28日(土)に白鷹町文化交流センターあゆむにおいて「環境講座・体験講座(オリジナル・エコキャンドルを作ろう)」を実施。
	庄内環境課	庄内総合支庁地域ふれあい講座		庄内総合支庁職員による出前講座「地域ふれあい講座」(全34講座)の中に、環境に関する講座(●)を6講座設定し、環境課職員が対応。 ●もったいない!進めよう3R～未来のために今できること～ ・実施日:平成30年6月1日(金) 対象:酒田市衛生組織連合会酒田支部 参加者102名 ・実施日:平成30年8月7日(火) 対象:一條コミュニティ振興会 参加者 17名 ●きちんと処理!産業廃棄物 ・実施日:平成30年5月30日(水) 対象:安藤建設㈱ 参加者80名 ●水生生物による水質判定～川の生きものを調べよう～ ・実施日:平成30年6月12日(火) 対象:鶴岡市立斎小学校 参加者 25名 ●自然環境の保全と活用～自然公園に行こう～ ・実施日:平成30年9月7日(金) 対象:酒田市立泉小学校 参加者 63名	【庄内:環境課】 庄内総合支庁地域ふれあい講座		庄内総合支庁職員による出前講座「地域ふれあい講座」(全32講座)の中に、環境に関する講座(●)を5講座設定し、環境課職員が対応。 ●もったいない!進めよう3R ・実施日:令和元年8月28日(水) 対象:庄内町緑町住民 参加者10名 ●きちんと処理!産業廃棄物 ・実施日:令和元年6月20日(木) 対象:酒田市衛生組織連合会酒田支部 参加者86名 ●守ろう!きれいな海岸～素足で歩ける庄内海岸の実現をめざして～ ・実施日:令和元年7月30日(火) 対象:酒田市衛生組織連合会酒田支部 参加者56名 ●水生生物による水質判定～川の生きものを調べよう～ ・実施日:令和元年9月5日(木) 対象:鶴岡市立斎小学校 参加者 21名 ●自然環境の保全と活用～自然公園に行こう～ ・実施日:令和元年9月3日(火) 対象:酒田市立泉小学校 参加者 56名

◆ 山形県環境教育行動計画に基づく主な推進施策の実施状況について

資料4-1

施策体系	担当課	30年度事業名	30年度当初予算(千円)	30年度事業内容(実績)	R1年度事業名	R1年度当初予算(千円)	R1年度事業内容
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511 の一部	環境教室(出前講座)の開催、指導者派遣により、学校以外の活動の場で環境学習プログラムを活用。(環境教室109件、アドバイザー派遣27件、推進員派遣51件)	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511 の一部	同左
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	隣接する県営太陽光発電所の見学会を4回実施し、環境学習機会を提供。	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左
	循環型社会推進課	循環型社会形成推進事業 地球にやさしい3R推進人づくり事業	1,893 の一部 5,623 (事業全体額)	・ごみゼロやまがた県民運動として、家庭で行えるごみの削減方法をまとめた「ごみゼロやまがた推進BOOK」などを県内4カ所の大型商業施設で配布する街頭啓発活動やごみゼロ功労者表彰などを実施した。また、やまがた環境展において、3R推進トークショーやおもちゃの交換会かえっこパズルを実施し3Rの情報発信を実施。 ・10月27日(土)、28日(日)に山形ビッグウイングで「やまがた環境展2018」を開催し、企業・団体による環境保全分野に関するブースを設け、広く製品・技術・取組みについてPRするとともに、ワークショップなど体験的企画を重視した内容の事業を実施。 ・将来の3R推進の中心となる小中学生を対象に物の大切さやごみ減量化への理解を深めるため、大学生の柔軟な発想を取り入れたワークショップを開催し、若い世代の3R推進意識の醸成を図った。また、一般家庭から出るゴミの排出抑制を図るため、「環境にやさしい料理レシピコンテスト」を開催し、やまがた環境展において人気レシピの表彰、人気料理のふるまい、人気レシピ集の配布を行った。 【再掲】	循環型社会形成推進事業費 地球にやさしい3R推進人づくり事業	1,896 の一部 5,597 (事業全体額)	・同左 ・10月26日(土)、27日(日)に山形ビッグウイングで「令和元年やまがた環境展」を開催し、企業・団体による環境保全分野に関するブースを設け、広く製品・技術・取組みについてPRするとともに、ワークショップなど体験的企画を重視した内容の事業を実施。 ・同左
	空港港湾課	港湾施設管理運営費	384	リサイクルポートに指定されている酒田港の見学会や海洋センターへの展示等を通じ、循環型社会について学習できる機会を提供。	港湾施設管理運営費	466	同左
	みどり自然課	県立自然博物館管理運営事業	22,050 (指定管理委託料 21,630)	優れた自然に親しみながら、「自然のしくみ」や「自然と人間のかかわり合い」等について理解を深めるとともに自然に親しむマナーを身につけてもらい豊かな人間性の育成と自然保護思想の普及啓発を図る目的で設置された県立自然博物館の管理運営を指定管理者に委託した。	県立自然博物館管理運営事業	24,317 (指定管理委託料 21,810)	同左
	みどり自然課 (村山 森林整備課)	むらやま版・木のある生活推進事業	350	・身近に木に触れる体験を通じて、素材としての木の良さや木を使うことの大切さを伝えることにより、県民に地域材利用の意義や森林への理解を深めてもらい「県民参加の森づくり」の機運を高めた。体験教育プログラムの開発と試行等を実施。(プログラムの試行4回(参加者約470名)、木育推進協議会2回)	むらやま版・木のある生活推進事業	378	・同左 ・体験教育プログラムの開発と試行等(プログラムの試行2回、木育推進協議会2回)
	みどり自然課 (最上 森林整備課)	BEST! 森づくりリーダー育成事業	341	・指導者の養成を目的として、必要な基礎的知識と技術の習得を目指す講座を開催。(春と秋、各2日間、冬に1日=計5日間) ・養成講座の参加者及び森づくり活動実施団体等を対象に、最上地域の森林・林業に関する先進的取組みを現地で体験する交流研修会を市町村と連携して開催。(1回)	BEST! 森づくりリーダー育成事業	404	同左
	みどり自然課 (置賜 森林整備課)	おきたま源流の森づくり活動推進事業	383	・森づくり活動フィールドの環境整備(活動準備作業) ・インタープリター(森の案内人)の育成とスキルアップを目的として、必要な知識と技術の習得を目指す講座を開催。 (総合講座:9/1 専門講座:10/27 スキルアップ講座:11/24)	おきたま源流の森づくり活動推進事業	397	・同左 ・同左(総合講座:9/1 専門講座:10/27 スキルアップ講座:11/24)
	みどり自然課 (庄内 森林整備課)	出羽庄内公益の森づくり事業	418	・庄内の海岸砂丘林を多様な主体の協働により保全し将来に引き継ぐこと並びに森林を守り育てる意識の醸成をはかることを目的に、森林ボランティア団体との意見交換、森林ボランティア活動の支援、森林環境教育の支援を実施。 ・出羽庄内公益の森づくりを考える会(3回) ・森づくり活動への支援(19回) ・森林環境教育の支援(39回) ・森づくりリーダー研修(1回) ・森の案内人養成研修(2回)	出羽庄内公益の森づくり事業	470	・庄内の海岸砂丘林を多様な主体の協働により保全し将来に引き継ぐこと並びに森林を守り育てる意識の醸成をはかることを目的に、森林ボランティア団体との意見交換、森林ボランティア活動の支援、森林環境教育の支援などに継続して取り組む。
	文化財・生涯学習課		-	少年自然の家の利用者に対し、ニーズに応じた自然体験活動プログラムを提供。		-	同左
	みどり自然課	生物多様性戦略推進事業	128	・改訂レッドリストへの掲載種等、本県の希少種の写真展を実施し、本県の貴重な生き物の魅力や価値を県民に紹介。	生物多様性戦略推進事業	129	同左
	文化財・生涯学習課	博物館活動整備事業	4,414 (事業全体額)	「自然学習会」(2回、70名参加)、「植物観察会」(2回、38名参加)、「薬用植物講演会」(1回、80名参加)等各種講座や、「自然の色とかたち」の企画展等を開催。	博物館活動整備事業	4,388 (事業全体額)	同左
	循環型社会推進課	海岸漂着物対策推進事業	29,626 (事業全体額)	・飛鳥を舞台として親子で参加する体験型環境教育事業を6回実施。 ・陸域部におけるごみ削減の普及啓発としてスポGOMI大会を25回実施。 ・ボランティア海岸清掃の実施及び支援を行うほか、イベントや釣り場における普及啓発を実施。 ・漂着物問題の普及啓発及びボランティアリーダー育成を目的として、県内外の大学生による海岸清掃・研修・交流事業を実施。	海岸漂着物対策推進事業	27,872 (事業全体額)	同左
	文化財・生涯学習課	飛鳥を舞台とした青少年の自立を促す環境教育事業	2,562	・青少年の自立支援のための個に応じた体験型環境教育プログラムの完成を図った。 ・飛鳥を教材とした宿泊型・体験型の環境学習を実施。 ・体験型環境教育プログラムの有効性の検証を実施。 児童生徒16名と支援者7名が参加。	豊かな体験による青少年の自立を促す環境教育事業	685	・ボランティア体験活動を中心とした自立に向けた学習プログラムを実施し前年度までの調査・研究の成果を実証。 ・実行委員会組織を基盤とした自立支援活動拠点の指導者や支援者間のネットワークを構築する。 児童生徒・青年7名と支援者5名が参加。

◆ 山形県環境教育行動計画に基づく主な推進施策の実施状況について

資料4-1

施策体系	担当課	30年度事業名	30年度当初予算(千円)	30年度事業内容(実績)	R1年度事業名	R1年度当初予算(千円)	R1年度事業内容
	文化財・生涯学習課	伝統芸能育成事業(子ども伝承活動ふるさと塾)	5,065	・ふるさと塾賛同団体の認知度を上げ、多くの県民に発信していくため、動画で配信。 ・団体同士の情報交換の場、後継者を育成するための研修会の機会を創出。 ・団体の発表の機会、県民が直接観ることのできる機会とするために「ふるさと芸能のつどい」を開催した。(8団体が出演)	伝統芸能育成事業(子ども伝承活動ふるさと塾)	9,372	同左
	観光立県推進課	・やまがた的グリーンツーリズム推進事業 ・教育旅行推進事業	18,517 (事業全額)	・山形県グリーン・ツーリズム推進協議会を通じて本県におけるグリーン・ツーリズムを推進するとともに、受入体制整備や観光誘客促進等の事業を展開。 ・山形県の特徴ある教育旅行を推進するため、山形県教育旅行誘致協議会と連携しながら、教育旅行の誘致を実施。	・やまがた的グリーンツーリズム推進事業 ・教育旅行推進事業	23,343 (事業全額)	同左
	6次産業推進課	食農体験推進事業	130	地域や学校の要請に応え、子どもたちの農業体験や郷土料理の伝承教室等へ専門的知識を有する指導者を派遣し、体験機会の充実を支援。(派遣回数:19回)	食農体験推進事業	125	同左
	観光立県推進課		-	小学校が行う農山漁村での長期宿泊体験活動の県内受入を促進するため、国が実施する受入態勢整備研修等の情報について、関係市町村へ拡散・共有を図った。		-	同左
	水大気環境課	やまがた山水百景魅力アップ事業	4,558	優れた湧水を「里の名水」として選定し、広く紹介。 ・「里の名水・やまがた百選」の選定(累計44箇所) ・「里の名水」の情報発信 ・湧水の活用促進	やまがた山水百景魅力アップ事業	3,422	同左
	みどり自然課	やまがた山水百景魅力アップ事業	12,628	自然環境の理解促進や誘客促進を図るため、本県山岳の魅力向上に向けた多様な取組みと、登山者の受入態勢整備、学生ボランティアの山体験による地域づくりを推進。	やまがた山水百景魅力アップ事業	8,532	自然環境の理解促進や誘客促進を図るため、本県山岳の魅力向上に向けた多様な取組みと、登山者の受入態勢整備を推進。
	観光立県推進課		-	県観光ポータルサイト「やまがたへの旅」内のホームページ「日本一の滝王国山形」にて、本県が日本一多い滝の魅力を情報発信し、地域の環境資源利用促進と保全意識の醸成を図った。		-	同左
	下水道課		-	県内4箇所の浄化センターにおいて、夏休み親子下水道教室(7月31日～8月3日、参加者158名)、浄化センター施設見学(随時)及び下水道出前教室(随時)を開催。		-	県内4箇所の浄化センターにおいて、夏休み親子下水道教室(7月30日～8月2日)、浄化センター施設見学(随時)及び下水道出前教室(随時)を開催。
	環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	水生生物調査(河川において水生生物の生息状況を観察することにより行う水質調査)の実施支援を行うとともに、その調査結果をまとめた「山形県の河川水質マップ」を作成配付。(参加68団体、延べ2,136人。調査50河川100地点。)	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左
	企業局水道事業課		-	県内5箇所の浄水場において、施設見学(随時)の受入れ。(H30年度人数:5,318人)		-	同左
	環境科学研究センター	大気汚染防止対策事業	41,832 の一部	県内の小中学校等に酸性雨一斉調査の参加を呼びかけ、酸性雨の調査を行うとともに、交流会を開催。(参加29校・17個人・18団体。調査25市町76地点。)	大気汚染防止対策事業	40,405 の一部	同左
	環境企画課	山形県民CO2削減価値創出事業	2,219	県民が導入した再エネ機器によるCO2削減量をとりまとめ、国のJ-クレジット制度を活用して生み出された削減価値(クレジット)を都市圏の企業等に販売し、得られた収益で県内の環境保全活動を行う団体を支援。(補助団体:2団体)	山形県民CO2削減価値創出事業	3,390	同左 (補助団体:4団体)
	県民文化スポーツ課	NPO施策推進事業費	476	県民、企業、国や自治体が協働し、美しい山形づくりの県民運動を推進する「美しい山形・最上川フォーラム」の運営に対して支援。	NPO施策推進事業費	476	同左
	循環型社会推進課	海岸漂着物対策推進事業	29,626 (事業全額)	・陸域部におけるごみ削減の普及啓発としてスポGOMI大会を25回実施。 ・河川の環境保全活動を行う小中学生に対し、海岸漂着物問題の普及啓発を実施。(8回)	海岸漂着物対策推進事業(再掲)	27,872 (事業全額)	同左
	河川課	ふるさとの川愛護活動支援事業	31,207	河川愛護活動団体・企業・行政の協働により河川の維持管理活動を実施するとともに、活動の活性化を図るための交流会を県内4地域で開催した。【再掲】	ふるさとの川愛護活動支援事業	31,207	同左
	環境企画課	水資源保全推進事業	993	森林の水源涵養機能の重要性を啓発し、水資源保全地域の制度や指定状況について周知するため「やまがた環境展2018」において、パネルの展示や模型を使った森林の水源涵養機能のデモンストレーションを実施。	水資源保全推進事業	993	森林の水源涵養機能の重要性を啓発し、水資源保全地域の制度や指定状況について周知するため「令和元年やまがた環境展」において、パネルの展示や模型を使った森林の水源涵養機能のデモンストレーションを実施。
	工業戦略技術振興課		-	・公民館等が主催する科学教室にサイエンスインストラクターを派遣。 ・科学教室等を開催している県内の団体との情報交換、連携を推進。		-	同左
	工業戦略技術振興課	産業科学館管理運営費	100	・科学体験が出来るイベントである「青少年のための科学の祭典in山形」を開催。 ※他機関・団体等と実行委員会を組織して運営。県からの直接の支出は10万円。	産業科学館管理運営費	100	同左
	環境企画課	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	・優良取組み事例の顕彰を実施 ・団体等が実施する活動の事例発表、ホームページ等での周知を通し、環境保全活動等の取組みを促進。	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左
(4) 人材の育成・活用							
	環境企画課	地球温暖化対策推進体制整備事業	152	地域において、地球温暖化防止に向けた身近な普及啓発活動(個別アドバイス・出前講座・各種事業への参加協力等)を担う地球温暖化防止活動推進員を公募し委嘱。	地球温暖化対策推進体制整備事業	154	同左

◆ 山形県環境教育行動計画に基づく主な推進施策の実施状況について

資料4-1

施策体系	担当課	30年度事業名	30年度当初予算(千円)	30年度事業内容(実績)	R1年度事業名	R1年度当初予算(千円)	R1年度事業内容
	環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	-	・環境カウンセラーの資格をもつ方を「環境アドバイザー」に委嘱。 ・申請に応じ無料で派遣し、環境教育の機会を創出。関係機関からの情報収集に努め、人材を確保。		-	同左
	みどり自然課	森づくりサポート体制推進事業	13,249 (事業全体額)	やまがた公益の森づくり支援センターにて、森づくりの指導者となりうる地域の人材を発掘し、同センターが運用する人材バンクへ登録することで、円滑な人材活用を図る。(登録者数：93人)	森づくりサポート体制推進事業	13,377 (事業全体額)	同左 (登録者数：106人(R1.8月末))
	環境科学研究センター		-	環境に興味を示している中学生、高校生、大学生のインターンシップを受入れ(14名)		-	同左
	みどり自然課	やまがた絆の森づくり推進事業	678 (事業全体額)	参加企業が、山形大学と連携し、大学生の社会人力育成とあわせた環境保全活動の機会を提供。(単位取得に係る活動の場の提供。)	やまがた絆の森づくり推進事業	950 (事業全体額)	同左
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	環境学習支援団体交流会や環境地域づくり担い手連携セミナーの開催により、情報交換の機会を提供しネットワークを構築。	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左
	みどり自然課	森づくりサポート体制推進事業	13,249 (事業全体額)	・やまがた公益の森づくり支援センターと連携し、森づくり活動に関する情報収集や提供、団体・企業への支援を行うなど、森づくり活動の総合的なサポートを実施。(活動支援：133回176人、パネル展示37箇所他)【再掲】 ・また、森づくり報告会を開催し、森づくり活動を行う団体、市町村、企業間の情報・意見交換会の機会を創出。(11月25日開催)	森づくりサポート体制推進事業	13,377 (事業全体額)	同左
	環境企画課	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511 の一部	環境地域づくり担い手連携推進セミナーを開催したほか、環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員の派遣を行い、活躍の場を提供。	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511 の一部	同左
	環境企画課		-	研修の機会を通じて情報提供を行うなど、活動を支援した。		-	同左
	環境企画課 環境科学研究センター	地球温暖化対策推進体制整備事業 環境教育基盤運営事業	-	環境カウンセラー等の資格を有する者を「環境アドバイザー」に委嘱し、学校や学校以外の環境教育の場に指導者として派遣。	地球温暖化対策推進体制整備事業 環境教育基盤運営事業	-	同左
(5) プログラムの整備							
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511 の一部	・様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成(再生可能エネルギー、生物多様性、水資源保全)【再掲】 ・環境アドバイザー等の指導者派遣を含む環境学習プログラムの活用により、学校における環境教育を充実。(アドバイザー派遣27件、推進員派遣51件)【再掲】	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511 の一部	・様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成中(食品ロス、生物多様性(外来生物・植物編)、海の環境保全)【再掲】 ・同左
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	環境学習支援団体交流会や環境地域づくり担い手連携セミナーの開催により、情報交換の機会を提供しネットワークを構築。	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左
(6) 情報の提供							
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	県のHP・ブログ・ツイッターを活用し、情報発信を実施。	環境教育基盤運営事業費	1,640 の一部	同左
	環境企画課		-	山形県環境白書を作成し、県のHPで公表するとともに、県内学校等へ配布。		-	同左
	高校教育課 義務教育課 教育センター	山形県環境教育指針の推進 (教育センター)	-	・「山形県環境教育指針」を周知。(義務教育課・高校教育課) ・教育センターのWebページに「山形県環境教育指針」、概要版リーフレットを掲載。【再掲】	山形県環境教育指針の推進 (教育センター)	-	同左
(7) 各主体の連携							
	環境企画課	地球温暖化対策推進体制整備事業 省エネルギー対策推進事業	2,316 3,410 の一部	「笑顔で省エネ県民運動」の展開に合わせて、関係団体や地球温暖化防止活動推進員と連携し、家庭、事業所及び自動車のアクション事業への県民の参加を促進し、省エネ、節電、エコドライブ等の取組みを通して地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築の意識を醸成。【再掲】	地球温暖化対策推進体制整備事業 省エネルギー対策推進事業	2,358 3,367 の一部	同左
	循環型社会推進課	循環型社会形成推進事業	1,893 の一部	ごみゼロやまがた推進県民会議総会を開催し、ごみゼロやまがた推進プランの達成状況の確認や検証を行うとともに、県民運動の展開方針等に関して意見交換を実施(7月)。県民部会・産業部会を開催(平成31年2~3月)。	循環型社会形成推進事業	1,896 の一部	同左(5月総会開催、R2.2~3月部会開催予定)
	みどり自然課	やまがた緑県民会議	161	「森林環境譲与税とやまがた緑環境税の用途等の整理・検討ワーキンググループ」を立ち上げ、検討を開始。	やまがた緑環境税評価・検証委員会	1,017	やまがた緑環境税を活用する施策を適正かつ効果的に進めるため、外部委員の第三者機関として「やまがた森林ノミクス県民会議」の内部に「やまがた緑環境税評価・検証委員会」を設置し、やまがた緑環境税活用事業に対する評価、効果の検証、施策の提案等を実施。
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	環境学習支援団体交流会や環境地域づくり担い手連携セミナーの開催により、情報交換の機会を提供しネットワークを構築。	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	同左

◆ 山形県環境教育行動計画に基づく主な推進施策の実施状況について

資料4-1

施策体系	担当課	30年度事業名	30年度当初予算(千円)	30年度事業内容(実績)	R1年度事業名	R1年度当初予算(千円)	R1年度事業内容
	循環型社会推進課	循環型社会形成推進事業	1,893の一部	・ごみゼロやまがた県民運動として、家庭で行えるごみの削減方法をまとめた「ごみゼロやまがた推進BOOK」などを県内4カ所の大型商業施設で配布する街頭啓発活動やごみゼロ功労者表彰などを実施。 【再掲】 ・やまがた環境展において、3R推進トークショーやおもちゃの交換会かえっこパズルを実施し3Rの情報発信を実施。【再掲】	循環型社会形成推進事業費	1,896の一部	同左
	環境企画課	環境教育基盤運営事業	1,511の一部	11月に協議会を開催し、行動計画に基づく施策の実施状況について審議を実施。	環境教育基盤運営事業費	1,640の一部	同左
	環境企画課		-	前年度事業実績の取りまとめを行い、山形県環境教育推進専門部会において計画の進捗状況について確認。(書面)		-	同左
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511の一部	環境学習支援団体交流会や環境地域づくり担い手連携セミナーの開催により、情報交換の機会を提供しネットワークを構築。	環境教育基盤運営事業	1,640の一部	同左
	環境科学研究センター		-	環境月間に合わせ施設を一般開放するイベント「親子で楽しむ環境科学体験デー」を開催。(7月1日、来場者333名)		-	同左(6月30日、来場者347名)
(8) 環境教育の更なる改善に向けた調査研究							
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511の一部	・環境省が実施する「環境教育担当者会議」等に職員を派遣して、県外の環境教育に関する情報収集や担当者との意見交換等を実施。 ・環境学習を担う環境アドバイザーや地球温暖化対策推進員との意見交換、環境アドバイザー等が実施する環境教室の視察により、現場における情報収集を実施。	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511の一部	同左
2 職場における環境保全活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取組							
	環境企画課		-	山形県環境保全協会と連携し、事業者などを対象とした講演会やCO ₂ 削減セミナーを開催し、環境や省エネに関する情報を提供及び共有を図った。		-	同左
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511の一部	県民からの相談や要望に応じ、専門的知識を有する環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員を無料で派遣し、環境教育の機会を支援。(アドバイザー派遣27件、推進員派遣51件)	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511の一部	同左
	環境企画課	山形エコアクション2.1認証取得の促進	-	地域事務局と連携のうえ認証取得の推進を図った。	山形エコアクション2.1認証取得の促進	-	同左
	環境企画課	省エネルギー対策推進事業	3,410の一部	・山形県地球温暖化対策推進事業所制度の普及・促進。 ・登録事業所が省エネの取組計画を立て、取組みを実践し、取組結果を報告し、次の改善につなげるPDCAサイクルにより、省エネなどの取組みを促進。	省エネルギー対策推進事業	3,367の一部	同左
	みどり自然課	やまがた絆の森づくり推進事業	678(事業全体額)	企業が取り組んだ森づくり活動をCO ₂ 吸収量等に換算して認証。(25件)	やまがた絆の森づくり推進事業	950(事業全体額)	同左
	みどり自然課	森づくりサポート体制推進事業	13,249(事業全体額)	森づくり報告会を開催し、森づくり活動を行う企業間の情報・意見交換会の機会を創出。(11月25日開催)	森づくりサポート体制推進事業	13,377(事業全体額)	同左
	環境企画課	エネルギー使用合理化推進事業	275	実地確認や省エネ研修会の開催等により、県関係施設における省エネの普及啓発・推進に努めた。	エネルギー使用合理化推進事業	264	同左
	環境企画課		-	山形県環境保全推進賞の周知等を行い、環境保全活動の普及啓発を図った。		-	同左
3 拠点機能の拡充							
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511の一部	環境学習支援団体の現地調査を行うなどし、提供する環境学習の詳細な内容把握を行うとともに連携協力を依頼。 隣接する県営太陽光発電所の見学会を実施し、環境学習機会を提供。(4回)【再掲】 環境に関する相談への対応や図書、ビデオ、資材等の貸出しを実施。(相談4件、貸出30件) 環境NPO法人への業務委託により相談対応を実施。 県民からの相談や要望に応じ、専門的知識を有する環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員を無料で派遣し、環境教育の機会を支援。(アドバイザー派遣27件、推進員派遣51件)【再掲】 ・県のHP・ブログ・ツイッターを活用し、情報発信を実施。【再掲】 ・関係機関と連携し、放課後子ども教室等の指導者研修等の場でセンターの取組みや環境学習プログラムを周知。	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511の一部	同左 同左 同左 同左 同左

◆ 山形県環境教育行動計画に基づく主な推進施策の実施状況について

資料4-1

施策体系	担当課	30年度事業名	30年度当初予算(千円)	30年度事業内容(実績)	R1年度事業名	R1年度当初予算(千円)	R1年度事業内容
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511 の一部	・環境学習支援団体の現地調査を行うなどし、提供する環境学習の詳細な内容把握を行うとともに連携協力を依頼。【再掲】	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,640 7,511 の一部	同左
				・環境学習支援団体交流会や環境地域づくり担い手連携セミナーの開催により、情報交換の機会を提供しネットワークを構築。【再掲】			同左
				環境アドバイザー等の指導者派遣を含む環境学習プログラムの活用により、学校や学校以外の活動の場における環境教育の充実を図った。【再掲】			同左
			県民の環境に対する関心を高め、環境学習・環境保全活動への参加を促進。				
	みどり自然課	県立自然博物館管理運営事業	22,050 (指定管理委託料21,630)	優れた自然に親しみながら、「自然のしくみ」や「自然と人間のかかわり合い」等について理解を深めるとともに自然に親しむマナーを身につけてもらい豊かな人間性の育成と自然保護思想の普及啓発を図る目的で設置された県立自然博物館の管理運営を指定管理者に委託。	県立自然博物館管理運営事業	24,317 (指定管理委託料21,810)	同左
	教育センター	カリキュラムサポート事業	研修予算から支出	電話サポート・資料提供サポートとして、各学校からの電話やメールでの問い合わせや質問、相談に対応した。また、環境教育関連の図書資料を充実させ、図書の閲覧や貸出を実施。【再掲】	カリキュラムサポート事業	研修予算から支出	同左
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	・優良取組み事例の顕彰を実施。 ・団体等が実施する活動の事例発表、ホームページ等での周知を通し、環境保全活動等の取組みを促進。	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左
4 体験の機会の場の認定							
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	県内で環境学習施設の見学や環境学習講座等を通じて、環境学習を支援している事業者や民間団体を「山形県環境学習支援団体」に認定し、県HP等により情報提供し、活用を促進。(認定団体:38団体、受入人数47,821人)	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左 (認定団体:43団体(R1.10月末))
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業	1,511 の一部	・優良取組み事例の顕彰を実施。【再掲】 ・団体等が実施する活動の事例発表、ホームページ等での周知を通し、環境保全活動等の取組みを促進。【再掲】	環境教育基盤運営事業	1,640 の一部	同左
	環境企画課 環境科学研究センター	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	1,511 7,511 の一部	・様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成(再生可能エネルギー、生物多様性、水資源保全)【再掲】 ・環境アドバイザー等の指導者派遣を含む環境学習プログラムの活用により、学校における環境教育を充実。(アドバイザー派遣27件、推進員派遣51件)【再掲】	環境企画課 環境科学研究センター	1,640 7,511 の一部	・様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成中(食品ロス、生物多様性(外来生物・植物編)、海の環境保全)【再掲】 ・同左
5 情報の積極的公表							
	教育センター	「山形県環境教育指針」の普及(教育センター)	0	教育センターのWebページに環境教育指針及びその概要版リーフレットを掲載。【再掲】	山形県環境教育指針の普及(教育センター)	0	同左
	水大気環境課	大気汚染防止対策事業	44,140 の一部	県内の大気環境の状況を24時間体制で測定し、その状況を県のHPを通して情報提供。	大気汚染防止対策事業	40,405 の一部	同左
	環境企画課	環境教育普及促進事業	7,511 の一部	山形県環境白書を作成し、県のHPで公表するとともに、県内学校等へ配布。	環境教育普及促進事業	7,511 の一部	同左
6 国際的な視点での取組							
	環境企画課						東北環境パートナーオフィスのコーディネーターを講師とし、「環境問題を考えるSDGsカフェ」を開催し、大学生や高校生等にSDGsの考え方を普及するとともにグループワークを実施。(11/6酒田市(34名参加)、11/18山形市で開催(33名参加))
	教育センター	カリキュラムサポート事業	研修予算から支出	電話サポート・資料提供サポートとして、各学校からの電話やメールでの問い合わせや質問、相談に対応した。また、環境教育関連の図書資料を充実させ、図書の閲覧や貸出を実施。【再掲】	カリキュラムサポート事業	研修予算から支出	同左
	環境科学研究センター	環境教育普及促進事業	7,511 の一部	ネイチャーゲーム指導資格のある環境アドバイザーを委嘱し、要望により指導者として派遣。	環境教育普及促進事業	7,511 の一部	ネイチャーゲーム指導資格のある環境アドバイザーを委嘱し、要望により指導者として派遣。
	みどり自然課	やまがた木育推進事業	3,870	・やまがた木育推進委員会を開催し、やまがた木育の推進について検討。 ・子どもの成長に合わせたやまがた木育の教材として、小学校高学年を対象に森林環境学習副教材「やまがたの森林」10,700部、ガイドブック1,200部及びポケット版教材「森のたんけん手帳」7,000部のほか、乳幼児や小学校低学年を対象とした木育絵本1,000部、木育ガイドブック1,000部を作成、提供。 ・やまがた木育に関する講演会とワークショップを7月14日に開催し、やまがた木育の考え方を県民に広く普及。	やまがた木育推進事業	2,860	・同左 ・同左 ・やまがた木育を指導できる人材を養成する養成講座を開催し、やまがた木育の考え方を県民に広く普及。